

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45	・入浴日を職員の判断で決めてしまっている。 ・希望があれば、希望に添えるように支援をしているが、自己にて希望を訴えられない方の希望に添えられているとはいえない。	入居者の方が『入りたい』と希望される日に入浴を実施できるようにする。	・全入居者の方に、毎日入浴希望を聞くようにする。 ・自己にて訴えられない方は、ご家族様に入居前の生活の様子を伺ったりして相談して決めていく。 ・現状での入浴時間だと、入浴できる人数が限られてくるため、入浴時間の検討。それに影響してくる業務内容の検討。	3ヶ月
2	10	・玄関に意見ボックスを設置しているが、意見用紙が入っていたことがない。ご家族様から直接意見を言われたことがある。 ・ご家族様からすると、意見を言い難いと思われる。	ご家族様が気軽に意見を言える雰囲気・機会を作る。	・ご家族様からの意見を頂きたいという旨を伝える(広報誌等で) ・面会時に個別で意見を伺う。 ・「部屋の環境はいかがですか?」「入浴日の間隔はいかがですか?」など具体的に伺い、答えやすくする。	1ヶ月
3	35	・年2回の避難訓練のみでは、いざという時に動けるか不安である。 ・新人職員や中途採用職員が、長い期間訓練を行なわない状態で、業務に当たっている。	業務の中で簡単な避難訓練・防災訓練を取り入れていく。	・毎月1回、業務の中で簡単な誘導の練習を行なう。その為の業務の見直しをする。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。